

## 令和3年度第2回常滑市総合教育会議

- 1 日時 令和3年12月17日(金)  
開会 15時00分 閉会 16時00分
- 2 会場 常滑市役所4階第3会議室
- 3 出席者 常滑市長 伊藤 辰矢  
常滑市教育委員会  
教育長 土方 宗広  
委員 梶田 幸司  
委員 藤田 幸恵  
委員 渡辺 慶太郎  
委員 久田 孝寛  
(事務局関係)  
教育委員会事務局 教育部長 関 公司  
教育委員会事務局 学校教育課長 竹内 孝光  
教育委員会事務局 学校教育課付課長 深津 俊雄  
教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課長 浜崎 博充  
教育委員会事務局 学校給食共同調理場長 澤田 真宏  
企画部 企画課長 近藤 修司  
企画部 企画課主査 柿田 寛之  
教育委員会事務局 学校教育課主査 服部 将規  
教育委員会事務局 学校教育課主査 鯉江 徹
- 4 傍聴人 1名
- 5 協議事項 (1) 新教育大綱の策定について
- 6 報告事項 (1) 令和4年度主な教育予算要求事業について
- 7 その他 (1) 常滑市中学校制服のあり方検討委員会の途中経過について  
(2) 「セントレア発とこなめスペシャルフライト」について

### ○開 会

教育部長：全員お揃いになり、定刻でございますので、ただいまから常滑市総合教育会議を開催いたします。

それでは、始めに伊藤市長からあいさつをお願いいたします。

## ○伊藤市長あいさつ

市長：本日は、お忙しい中、総合教育会議にお集まりいただき、ありがとうございます。教育委員の皆様におかれましては、日頃より常滑市の教育行政にご理解ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。さて、本日の議題ですが、協議事項の「新教育大綱の策定について」と、報告事項の「令和4年度主な教育予算要求事業について」の2点でございます。協議事項である新教育大綱は、前回の総合教育会議に引き続き協議していただくものでございますが、本日の会議では新教育大綱の（案）を作成することが主な目的となります。この会議で作成した（案）は、この後1月の市議会協議会への報告を経て、パブリックコメントを実施し、市民のご意見を伺う運びとなります。ぜひとも、皆様の忌憚のないご意見をお伺いし、常滑市がめざす「教育」について、市民の理解が得られるような教育大綱の策定につなげていきたいと考えております。以上、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。

教育部長：ありがとうございました。では、次第に沿って会議を進めさせていただきます。常滑市総合教育会議設置要綱第4条に基づき総合教育会議は市長が議事の進行を行うことになっておりますので、よろしくお願いたします。

## ○協議事項

### (1)「新教育大綱の策定について」

市長：それでは私が議長を務めさせていただきます。

では、協議事項(1)「教育大綱の策定について」事務局から説明をお願いします。

学校教育課長：資料に基づき説明。

市長：ただいま、事務局から説明があったとおり、前回に示された「たたき台」と、その修正案がございます。この修正案については教育委員会定例会等で検討して作成されたものとのことですが、本日は最終的な案を作成することになっておりますので、その点も踏まえて、ご意見をお伺いできればと考えております。よろしくお願いたします。

久田委員：「たたき台」と比べるとすごくよくなったと感じます。また教育長が話をされた「三方よし」は、SDGsにほとんどかかわってきます。自分だけでなくみんながよいという考え方はすごくいいなと思います。近江商人の「三方よし」は、中江藤樹の教えも入っていることもあり良いと思います。ふるさとを愛し、よりよい社会と人生の創り手を育むことが常滑市教育大綱の基本理念であることはよいと思います。

梶田委員：前回1回目に比べて教育大綱の基本理念が堅いイメージだったものが柔らかくわかりやすい表現となり、すごくよいと思いました。基本方針1から9

で、SDGs のゴールに関連しているものについて番号が表記されています。項目をあてはめることはできると思いますが、ゴールの数は本当にこれだけかなと思いましたが。SDGs の目標の番号を入れた方がよいか、入れない方がよいか気になりました。

市長：第6次総合計画を策定していますが、総合計画は、すべてのSDGsの番号が振られると思います。教育という一つのジャンルになると、足りない番号もあるのは事実かもしれませんがどうですか。

学校教育課長：梶田委員のご意見にあるように、少ないと捉えられる可能性も否定はできませんが、それ以外の表記について、明確に答えられないため、幅広く捉えられる何かよい意見があれば教えていただきたいと思います。

教育部長：SDGsに17の目標がありますが、その中でこの項目・マークに関連しているのだと一見して見て分かるように表記をしています。

市長：例えば、SDGsのゴールの1番「貧困をなくそう」についてですが、私は貧困こそ教育だと思うのですが、基本方針の項目でどこにもないですね。

教育部長：教育大綱の中で入れると重くなってしまうため外しておりますが、無視しているわけではありません。基本方針の項目でSDGsを特に重点的に意識しているものに関連した番号が振られています。

教育長：貧困だと何がいけないかという、夢が求められず、学校へ行って勉強しても将来がないと考える子どもが現実としています。だんだん不登校になってひきこもりに陥る。その子が大人になり、子どもができて世代間連鎖で貧困になっていく。そういう現実があります。教育大綱の基本方針3にある子どもの学習意欲を高めるような教育環境づくりというのは、貧困に関わってきます。貧困に陥っている子どもたちでも学校に来れば勉強しようかなと思えるような環境づくりに努めること、また、基本方針6のコミュニティ・スクールに関連した説明文には「学校・家庭・地域社会の果たすべき教育的役割を考えた双方向の連携」とありますが、双方向の連携で、貧困の子どもにとって、とても助かるような手立てがいくらでも講じられると思います。もしもSDGsの目標の1番を入れるのであれば、基本方針3や6のところに入れ込むのがいいと思います。貧困についても意識をして、我々は教育という仕事に携わっていくというひとつのサイン、シグナルを示すことは大事だと思っています。前向きに検討をさせていただきたいと思います。

藤田委員：教育大綱がこのように作られていくのだと経験をさせてもいました。自分が死刑になるために殺人を犯す短絡的な悲しい事件も多いです。子どもたちが心豊かで、地域のおじいちゃん、おばあちゃんが元気で、こどもが元気であると地域が活性化されていい街ができると思っています。そんな常滑を創っていただけたらと思います。

渡辺委員：会議の議論を聞いていても、市長や教育長の思いをしっかりと汲み取って作られています。前回の教育大綱に比べて当時はなかったSDGsやGIGAスクールなど社会変化に対応された内容となり、手際よくまとめられていると思いま

した。

市長：微修正を加え、資料2の教育大綱の最終案を作っていただきたいと思います。  
次に、報告事項となりますが、一旦飛ばさせていただき、先に「その他」に移りたいと思います。

## ○その他

(1) 「常滑市中学校制服のあり方検討委員会の途中経過について」  
学校教育課課長より資料に基づき説明

(2) 「セントレア発とこなめスペシャルフライト」について  
企画課長より資料に基づき説明

梶田委員：常滑市の小学校の児童を対象としていますが、フライトの抽選で500人程が漏れてしまっています。抽選で漏れて自分も乗りたかったと寂しい思いをしている人もいると思います。コロナウイルス感染症対策の補助金で全て使えるかはわかりませんが、抽選で漏れた子どもに対してフォローが何ができればと思いました。

企画課長：企画課でも御意見を聞いており、何かできない検討をしています。

## ○報告事項

(1) 「令和4年度主な教育予算要求事業について」

市長：では次に、報告事項(1)「令和4年度主な教育予算要求事業について」説明をお願いいたします。

学校教育課長：資料に基づき説明。

《引き続き、生涯学習スポーツ課長→学校給食共同調理場長が説明》

市長：只今、事務局より「令和4年度主な教育予算要求事業について」説明がございました。この中で、委員様が特に大切な事業であるなど、お考えやご意見がございましたら、お話いただけませんか。…特に意見なし…

令和4年度予算については、現在査定中ですが、予算編成につきましては、十分審議させていただきますので、よろしくをお願いいたします。以上で、令和3年度第2回常滑市総合教育会議の議事を全て終了させていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。

教育部長：以上をもちまして、令和3年度第2回総合教育会議を閉会します。

長時間にわたり、熱心な討議、貴重なご意見ありがとうございました